



平成 29 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐伯 浩一
(コード 7918、東証第一部)
問い合わせ先 企画副本部長 関川周平
電話番号 03-5155-6801

平成 30 年 3 月期 第 2 四半期業績予想と実績との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 12 日に公表した平成 30 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 第 2 四半期 (累計) 連結業績予想と実績との差異 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,700	400	350	120	4.11
今回実績(B)	14,433	106	70	△354	△12.11
増減額(B-A)	△267	△294	△280	△474	
増減率(%)	△1.8	△73.5	△80.0	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	14,949	420	377	281	9.64

2. 平成 30 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,600	830	720	250	8.57
今回修正予想(B)	28,800	400	300	△270	△9.15
増減額(B-A)	△800	△430	△420	△520	
増減率(%)	△2.7	△51.8	△58.3	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	29,586	747	666	246	8.45

3. 差異発生及び修正の理由

(1) 平成30年3月期 第2四半期（累計）

売上高については、競合他社の参入による居酒屋マーケットの競争激化、大型店舗の宴会客数の減少等により、267百万円の減少となりました。

営業利益については、売上高の減少により売上総利益が減少したことに加え、一部の原材料の値上げや人件費の上昇が予測値を上回ったこと等により、294百万円の減少となりました。

このほか、店舗利益の減少により店舗の減損損失が想定を上回って発生したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は474百万円の減少となりました。

(2) 平成30年3月期 通期

売上高については、各業態においてメニュー改善等によりテコ入れを図っておりますが、効果が発現するまでには一定の期間がかかるため、当期においては売上高の減少傾向は継続するものとし、800百万円の減額修正といたしました。

人件費の上昇傾向は通期においても継続すると予想しておりますが、一方で物流システムの改善、店舗の効率性向上等によるコスト削減を見込んでおり、これらの結果、営業利益は430百万円の減額修正といたしました。

営業利益の減少に伴い、経常利益は420百万円の減額修正となり、これに減損損失の影響等を考慮し、親会社株主に帰属する当期純利益は520百万円の減額修正といたしました。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上